



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



2022年7月28日

各位

会社名 株式会社アルデプロ
 代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一
 (コード番号 8925 東証スタンダード)
 問合せ先 取締役常務執行役員 荻坂昌次郎
 企画本部長
 (TEL 03-5367-2001)

2022年7月期 通期業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年9月14日に公表いたしました2022年7月期 通期個別業績予想につきまして、以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年7月期通期 個別業績予想（2021年8月1日～2022年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2021年9月14日発表)	百万円 20,180	百万円 3,000	百万円 2,600	百万円 2,320	円 銭 73.05
今回発表予想 (B)	22,607	3,162	2,806	2,356	74.18
増減額 (B - A)	2,427	162	206	36	—
増減率 (%)	12.0	5.4	7.9	1.6	—
(ご参考) 前期実績 (2021年7月期)	18,286	2,666	2,205	1,031	31.46

(注) 当社は、2022年6月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。そのため、2021年9月14日時点で発表した2022年7月期および前期実績における1株当たり当期純利益はそれぞれ7円30銭、3円15銭ですが、上記では前事業年度の期首に当該株式併合が行われたものと仮定し算定した数値を記載しております。

2. 業績予想の修正の理由

2022年7月期第3四半期累計期間までは、再活事業案件の売上高が多く、通期業績予想に対する進捗率が利益面では50%程度で推移しておりました。第4四半期に入って、利益率のよい再開発アジャストメント事業や再活事業の売上を計上したことから利益率も改善し、期初の予想を上回る上記の業績予想に修正いたします。

- ※1 再開発アジャストメント事業：旧耐震ビルの権利調整を進めるビジネス。これにより、地震等による倒壊リスク、人命リスクを回避する。国策と合致したビジネスで社会に貢献する。権利関係の専門知識と経験を要することから、競合が少なく、再活事業に比べて収益性が高い事業。
- ※2 再活事業：不動産のバリューアップ、リースアップにより埋もれていた不動産の評価を元来あるべき価値へと向上させる事業。都市の再開発、再生、安全安心な社会の構築に貢献する。

(注) 本資料に記載の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上